

# 令和4年度 先進都市視察 報告書

大阪府南部市議会議長会

報告市議会	泉南 市議会
報告者	議長 田畑 仁 副議長 堀口 和弘 事務局長 奥田 雅則
視察日時	令和4年7月29日(金) 10:00~12:00
視察先	福岡県 大牟田市
概要	<p>議会改革の取り組みについて</p> <p>大牟田市議会では、議会機能向上のためには議会改革を実施すべきであるとの方針のもと検討をすすめ、2011年に議会基本条例を施行した。施行後は、議会基本条例に基づく議会改革の検証を毎年度実施するとともに制定から10年の節目を迎えた2020年に総括も実施している。総括では、毎年の検証とは異なり、今後の方向性についても言及している。議会改革としての活動状況として、議会報告会のテーマは、毎年、市民の関心が高いと思われるものを選定し、報告会で出された市民の意見を集約・分類して議会活動等への反映に努めている。また、1年間の議会改革を毎年、条例の各章ごとに検証を行い、その結果に対する対応を実施している。さらに、議会研修会を実施し、委員会審査の充実や活性化を図っている。</p> <p>以上のように、様々な議会改革に継続的に取り組んでいる状況について説明を受けた。</p>
所見	<p>議会改革の取り組みについて</p> <p>議会改革の一環として議会基本条例の制定に取り組まれ、毎年度、各章ごとに検証を実施しているが、制定から10年目になる令和2年には総括を行っている。</p> <p>総括では、議会BCP計画等の策定や議会報告会への幅広い年齢層による参加者の増加等の促進を図ることが今後検討が必要な課題として挙げられていたが、本市議会においても今後検証・検討を行うに当たり参考になると思われる。</p> <p>また、議会報告会では、所管委員会で毎年市民の関心度を踏まえたテーマ選定を行い、年度ごとの最適なテーマでの報告会に取り組まれている。</p> <p>課題として挙げられていた、前述の更なる参加者の増加の促進やタイムリーな報告テーマの選定と共に、報告会で受けた意見・要望等について議会活動サイクルへ活用することにより市民の信頼感の醸成を図ることなど、本市議会でのこれからの取り組みに当たり重要であると思われる点を認識した。</p>

前日の視察先である古賀市議会では、大学とのパートナーシップ協定を締結し、学生との交流を実施しているが、大牟田市議会においても高校や高専・大学の学生との議会報告会を実施するなど、市内に所在する外部機関（教育施設）等との連携・交流が2市議会の共通点であることから、本市議会における今後の各種研究・検討の際の要点のひとつにもなるのではないかと感じた。

所 見

